

(様式3)

事業所名: グループホームみずこしの里

作成日: 令和 5 年 4 月 3 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	火災や地震、昼夜を問わず利用者さまが安全に避難できるよう地域との協力体制の確立。また食料などの備蓄などについての対応。	災害発生時の避難、利用者様の安全確保と食料品などの備蓄、インフラの対応について生活の確保など、電気供給には発電機などで対応。また常に地域との連携を図る。	避難場所の確認、「農村環境改善センター」へのルート歩行は不可、車での移動となる、どの位の時間なのか、広さはどの位か把握する。年2回の避難訓練時に発電機を試運転を行う。食料品の備蓄の管理(賞味期限)	36ヶ月
2	18	コロナ禍により活動が中止となり、今後は日常的な楽しみごと、外出、イベントなどの計画し、気分転換を図るなど明るく元気に過ごして頂けるよう支援する。	春には花見、秋には紅葉などのドライブを定期的に計画を行う。また季節ごとのイベントに取り組んでいきます。	・春は花見と花見弁当を提供する。・紅葉はドライブと豚汁など提供する。・ボランティア団体による民謡、踊りなどを計画を行い楽しく過ごして頂く。	36ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。